

課題解決の新戦力

たとえば“もっと工場の生産性を高めたい”という課題。

ものづくりに欠かせない金属加工、アーク溶接。

溶接中に飛散する金属粒(スパッタ)は、塗装やメッキなどの表面処理に悪影響を与えてしまうことから後工程でその除去作業が不可欠となり、生産性向上の妨げとなります。

ダイヘンの『シンクロフィードGMA溶接ロボットシステム』は高速溶接でありながら、スパッタの発生を大幅に低減。

スパッタの発生しやすい中電流域での軟鋼CO₂溶接においても極低スパッタを実現します。

後工程をより簡単にすることで、工場の生産性を向上します。

